

海外安全対策情報

(2021年7月～9月)

1 社会・治安情勢

(1) サハリン州は政治的に安定しており、治安情勢に影響を与える勢力の行動も見られません。

サハリン州内務局の発表をもとに当館にて集計した、2020年サハリン州で登録された犯罪は次のとおりです（カッコ内は対前年比）。

①総犯罪登録数	8,988件（－5.1%）
②殺人及び殺人未遂	38件（－7.3%）
③重度傷害	115件（－28.1%）
④強盗	22件（－24.1%）
⑤ひったくり	105件（－30.0%）
⑥窃盗	2,864件（－11.7%）
⑦薬物流通	629件（－28.0%）

(2) 犯罪情勢には一定の改善が見受けられますが、2020年は新型コロナウイルス感染予防対策のため、学校、飲食店及び商店の一時閉鎖、事業所のテレワーク推進等、人々の外出機会が減少したことも、犯罪登録件数の減少に影響した可能性があります。

(3) 当地の犯罪情勢が改善傾向であるとは言っても、**本邦と比較すると依然高い水準にあることから**、引き続き、当地で生活する際は不測の事態に巻き込まれないよう注意を払う必要があります。

(4) 当地報道には毎日のように窃盗事件の記事が掲載されています。ひったくり、スリ、空き巣、車上荒らし等にご注意下さい。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

サハリン州で多くみられる犯罪傾向は、次のとおりです。

(1) 傷害事件

- ・仲間内での飲酒中に口論から乱闘へと発展し、ナイフ、鈍器等で口論相手を怪我させる。

(2) 窃盗事件

- ・警報装置の無い車両の鍵をこじ開け、車内から金品を盗む。
また、イグニッションキー（始動キー）を無理やり結線してエンジンを始動させ、車両を盗み出す。

- ・車のスマートキーが発する微弱電波を住居前等で受信し、特殊な機器を経由して電波を増幅させ、駐車場に停めてある車両のロックを解除して車内の金品及び車両そのものを盗む（「リレーアタック」という手口）。
- ・無施錠の住居玄関ドア及び窓から住居に侵入し、金品を盗む。
- ・所有者が目を離した隙に、鞆、衣服ポケット、机上等から携帯電話、財布等の金品を盗む（客として被害者宅に招かれた者による犯行事例も多数あり。）

（3）薬物事件

- ・ネットで注文及び送金を完結し、密売人と一切顔を合わせることなく、指定された場所に隠匿された薬物を購入者自らが取りに行く。

（4）詐欺事件

- ・あらゆる方法で被害者を騙し、クレジットカードの暗証番号、銀行口座アプリのPINコード等を聞き出し、口座から現金を抜き出す。

3 邦人被害事案

ありませんでした。

4 テロ・爆弾事件発生状況

ありませんでした。

5 誘拐・脅迫事件発生状況

ありませんでした。

6 日本企業の安全に関わる諸問題

日本企業に対する脅迫などの事例は報告されていません。